

# 安全に、すべての紫外線を、長時間防ぐことができる、紫外線防御力を装備！ 肌を老化させる紫外線からお肌を安全に守り抜く バーデンス サンシェード！

開発時より有害なUVAに着目  
最高のPA値を実現

2013年の1月から、UVAを防ぐ効果を表すPA値の基準が変更になりました。これまで [PA+] [PA+++] [PA++++] の3段階で表示していましたが、UVA防止効果の測定精度が高まり、今まで [PA++++] が最高値とされていた表示が、防止効果によって [PA++++] と [PA+++++] に分けて表示することができるようになりました。

その背景には、UVAが皮膚に及ぼす様々な有害性が広く認識されるようになったということがあげられます。

紫外線は波長の短いほうからUVC、UVB、UVAに分けられ

**SPF**

(Sun Protection Factor)  
肌が真っ赤になり（サンバーン）、水膨れができるたりする波長の短いUVBの防止効果の目安。SPF50までの範囲で表し、50を有意に超えると判断されたものは「50+」と表します。

**PA**

(Protection grade of UVA)  
皮膚を黒くして肌の老化を引き起こすUVAを防いでくれるPAは4段階で表示されます。PA+、PA++、PA+++、PA++++で、紫外線量が多い時期やレジャー、スポーツではプラスの多いものを。

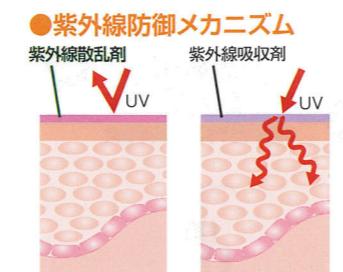
## 1年中安心して使え UVをきっちりガード

『バーデンス サンシェード』は、紫外線吸収剤を一切使用しない、安心・安全設計の日やけ止めローションです。超微粒子化した酸化チタンと酸化亜鉛を特殊分散技術により高配合することで、今までの紫外線防止化粧品の問題点（皮膚刺激・肌の乾燥・きしみ・白浮き・安全性）をすべて解決しています。「紫外線散乱剤」のみを使用し、「SPF50+・PA++++」という高い紫外線防止効果を持つため、紫外線の強い場所はもちろん、お肌の弱い方、紫外線に特別に敏感な人

れます。地表には到達しないUVC、表皮までしか届かないUVBに比べ、地上に到達する紫外線の約9割を占めるUVAは、雲や窓ガラスをすり抜けて肌の真皮まで到達してシミ・シワ・たるみの原因となります。つまり、日常生活で浴びるUVAの有害性を無視することはできないと考えられるようになりました。

### 肌にやさしい 安全な散乱剤のみを使用

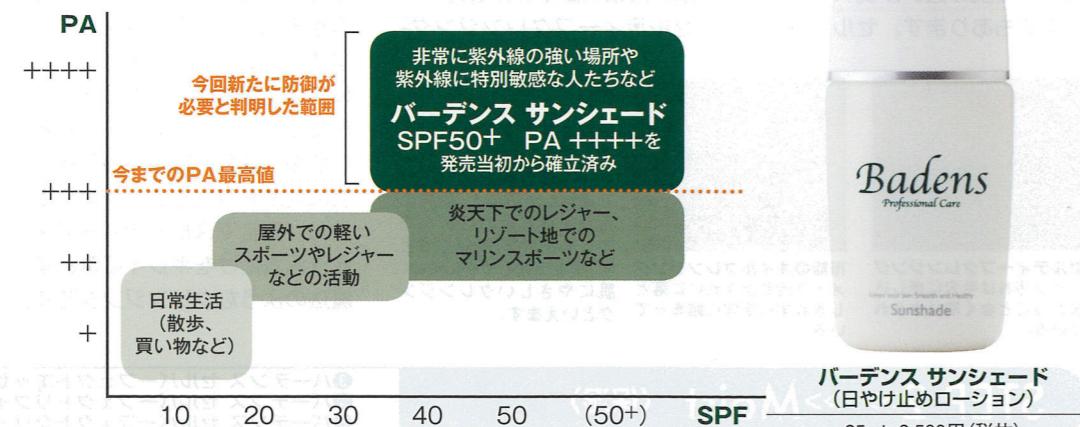
1ページでも紹介したように、モアコスメティックスでは、サンバーンを防止するSPFだけではなく、以前よりUVAが肌に与える悪影響に着目し、日やけ止め製品の開発を行ってきました。PAの表記変更を受け、『バーデンス サンシェード』を外部審査機関に測定を依頼したところ、SPFは58 (SPF表示



紫外線を吸収して熱エネルギーに変換することで防ぐ「吸収剤」は刺激が強いのに比べ、紫外線を反射させて防ぐ「散乱剤」は、皮膚刺激がありません。

吸剤」と「紫外線散乱剤」の2種類があり、「紫外線吸収剤」は、非常に反応性が高く、刺激のある物質として肌に吸収されてしまうことが多い、という問題があります。一方「紫外線散乱剤」は、紫外線をはね返して防御するため、毎日安心して使うことができます。

### ●生活シーンに合わせて紫外線防御化粧品選びを（グラフ①）

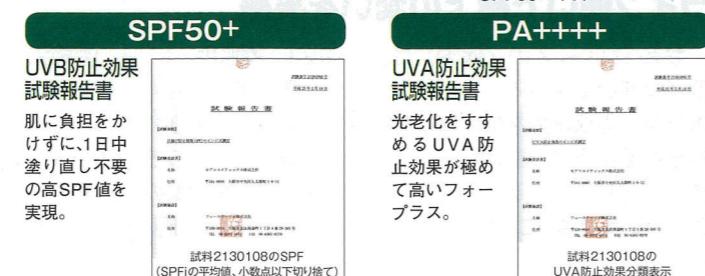


たちでも安心してご使用いただけます。

また、セラミドポリマー、レジンポリマーの配合により肌の乾燥を防ぎ、オーガニックエキスが潤いを与えます。しかも汗や水にも強く、1日中塗り直しの必要もありません。

紫外線は1年を通して肌に刺激を与えます。年間を通してUV対策をすることで肌老化を食い止めることができます。

毎日安心して使え、自分の肌を美しいまま、しっかり守ることができる『バーデンス サンシェード』を長くお使いください。これまでも、これからも美しい素肌を守り抜きます。



モアプレス  
MORE PRESS  
●モアコスメティックス 0120-540-640  
HP http://www.morecosmetics.co.jp  
E-mail info@morecosmetics.co.jp

## 安全性と機能性が調和した「セルシリーズ」 トラブル予防コスメという発想から誕生しました

明日の肌はもちろん、10年後、20年後のあなたのために『洗浄～保湿～保護』とトータルでケアするセルシリーズ。その誕生にはこだわりぬいた安全性と、ある高機能成分との運命的な出会いがありました。

### 卓越した安全性に 先端技術がミックスされた 新発想の予防コスメ

市場に並ぶ多くの化粧品の中から、自分に最適なひとつを選ぶのはとても難しいことです。特に基礎化粧品であるスキンケア製品は、どれも同じようなコンセプトばかりで、迷ってしまいます。そんななか、「予防コスメ」という他にない発想で展開を続けているモアコスメティックスのスキンケア製品について、亀田宗一社長にくわしく聞いてみました。

—スキンケア製品を開発されたきっかけは？ セルシリーズの特長は？

亀田社長（以下略）「モアコスメティックスは、肌にやさしいお酢系シャンプーと刺激を緩和したカチオン中和のトリートメントからスタートしたのですが、その低刺激性や会社方針に賛同いただいたお客様からの強い要望で、スキンケア製品も開発することになりました。

セルシリーズは、今の肌トラブルだけでなく、未来の肌トラブルも乗り越えられる健やかな肌へ導く予防コスメとして誕生しました。開発で徹底的にこだわったのは、肌へのやさしさです。特に『洗うもの』は、落としたい汚れ（メイク・余分な皮脂）と一緒に肌を傷つける可能性があるため、液晶タイプ※1のクレンジングや遊離アルカリ※2を除去したフォームといった、徹底的に刺激を軽減する工夫をしています。もちろん『保湿・保護化粧品』であるローション～プロテクターでも、原料ひとつひとつの安全性を最優先に選

んで作り上げたので、どれもヒトパッチ試験で安全品との判定を受けています。この絶対的な肌へのやさしさが10年後、20年後も健康な肌を継続する予防コスメのベースですが、より高い予防効果を持たせるため、セルシリーズではレジンポリマー・セラミドポリマーといった原料を世界に先駆けて配合してきました。実はレジンポリマーとリピジュア※3が同じ成分だと知っていますか？」

—リピジュアやセラミドポリマーは広告でも見かけますが…

「はい、どちらも今では比較的有名な成分となりましたが、モアコスメティックスではいち早くこれらの機能性を検証し、セルシリーズへの配合を決めました。というのも、以前からセラミド補給が肌質改善に重要であると確信してきましたので、セラミドがフィルム状に広がり、疑似角層となって外的刺激をバ

※1 安全性の高い洗浄剤を使用し、汚れを液晶ジェルに包み込み取り去るクレンジング。

※2 アルカリ過剰などにより石鹼の中で未中和のまま残存し、皮膚刺激の原因となる強アルカリ性物質。

※3 原料メーカー・日油（株）の登録商標。



### —PA表記が変更になったことですが？

「PA表記の変更は、化粧品業界として光老化（深いシワ・シミ）を引き起こすUVAの危険性が見直され、より高いUVA防御が必要と判断されたための変更です（P-4参照）。ただ、『バーデンスサンシェード』は、発売時よりUVAに対する重要性も十分に認識していたため、UVA防御機能はもともと非常に高いものでした。そのため、今回の変更でも中身や機能はまったく変えずに、新たに設けられた[PA+++++]の効果を示すことが試験でも明らかとなりました。

このセラミドポリマーとセルシリーズの出会いは、運命的なつながりがあったのか、2007年に発売したセルシリーズが、結果的には世界で最も早くセラミドポリマーをお客様にとどけられた化粧品となりました」

### —PA表記が変更になったことですが？

「PA表記の変更は、化粧品業界として光老化（深いシワ・シミ）を引き起こすUVAの危険性が見直され、より高いUVA防御が必要と判断されたための変更です（P-4参照）。ただ、『バーデンスサンシェード』は、発売時よりUVAに対する重要性も十分に認識していたため、UVA防御機能はもともと非常に高いものでした。そのため、今回の変更でも中身や機能はまったく変えずに、新たに設けられた[PA+++++]の効果を示すことが試験でも明らかとなりました。これは、モアコスメティックスが提唱したUVA防御効果に、ようやく化粧品業界の表記が追いついた例ともいえます」

新原料の導入やUVA防御効果など、世界に先駆けた発想で開発を展開するモアコスメティックスに今後も注目です。

# あなたの肌を強力にサポートする即効性高機能成分レシチンポリマー&セラミドポリマー



モアコスメティックスが提唱する予防コスメは、実績や各種試験（詳細は右コラム）で裏付けされた高い安全性に、肌の水分量及びバリア機能にダイレクトに作用するレシチンポリマーやセラミドポリマーといった即効性の高い成分が配合されているのが特長です。

セルシリーズ  
特長成分.....  
1

## レシチンポリマー （表示名:ポリクオタニウム-51）

～ヒアルロン酸の2倍の水分保持機能を持つ保湿成分～

レシチンポリマーは、肌の細胞構造をモデルに設計されたりん脂質類似構成成分で、肌に塗布すると肌なじみの非常に良い特殊皮膜（特殊リン脂質保護膜）を形成します。ヒアルロン酸の約2倍という高い水分保持機能

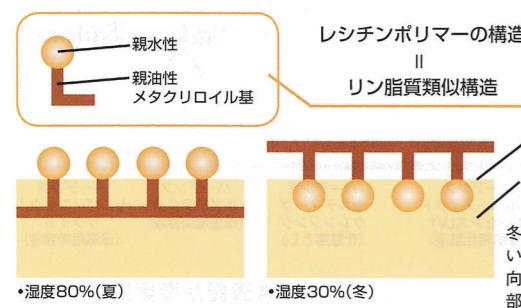
を示し、潤いを逃がさず、乾燥からお肌を守ります。その優れた水分保持機能は塗布した直後だけでなく、多少の水（汗）で流されても十分な水分量が保たれる特長を持っています。

さらに、レシチンポリマーは

その高い保湿力とは対照的に、非常にべたつきの少ない感触を肌に与えます。その秘密は、外気の湿度に応じて、肌表面で構造の向きを変化させるという性質を持っているためです。この肌水分量の調整機能のおかげで、

化粧くずれしない、ツヤ肌が続く、肌がベタつかない、そんなうれしい肌状態をレシチンポリマーが可能にしてくれました。

### ●湿度によって肌表面で構造の向きが変わる



セルシリーズ  
特長成分.....  
2

## セラミドポリマー （表示名:(メタクリル酸グリセリルアミドエチル/メタクリル酸ステアリル)コポリマー）

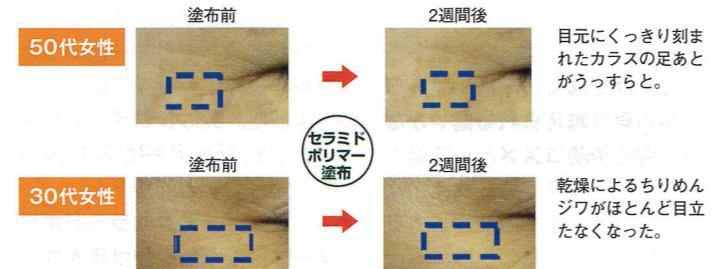
～強固なバリア機能とハリを生み出す保護成分～

セラミドポリマーは、天然セラミドを原料として何重にも重ね合わせてつくられた保護成分です。肌に塗布すると肌をやさしく包み込み、柔軟性の高い膜（セラミドネットワーク）を形成して、強固なバリア機能を構築します。

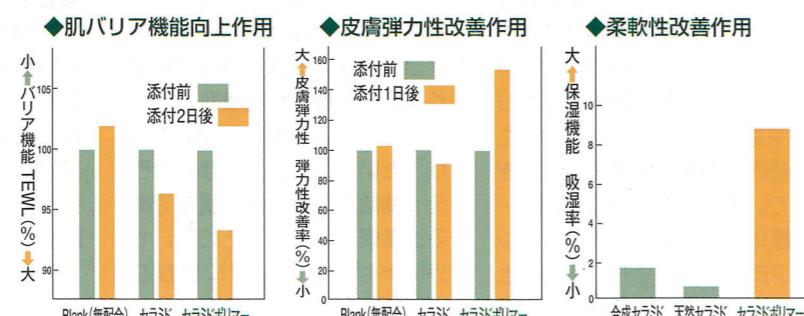
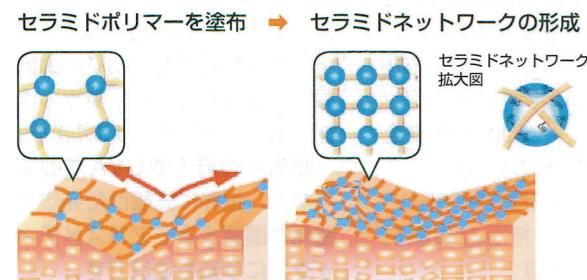
また、弾力性の高いセラミド

ネットワークが肌表面で広がることで、肌にハリをもたらし、シワ改善効果やリフトアップ効果が期待できます。さらに、セラミドネットワークは高い水分保持機能も持っているため、潤いを逃がさず肌の柔らかさを保ちます。女性にはうれしいことづくめの高機能といえます。

### ●セラミドポリマーの抗シワ効果試験



### ●セラミドネットワークのハリ改善メカニズム



SKIN CARE

# 洗練された〈洗う〉〈保湿〉〈保護〉の3ステップで予防コスメを実践するバーデンスセルシリーズ

肌ストレスに負けない強さと、内側から弾むような潤いのある素肌のために。



### STEP 1>>>Wash 〈洗う〉

- ①バーデンスセルディープクレンジング  
②バーデンスセルクリアフォーム

### 汚れはやさしく落として、潤いはそのまま

肌への刺激と隣り合わせといえる〈洗う〉はスキンケアで最も重要なステップで、洗顔剤の選び方で肌の違いが現れるポイントでもあります。セルシリー



### STEP 2>>>Moist 〈保湿〉

- ③バーデンスセルバーフェクトエッセンス LV1・LV2  
④バーデンスセルバーフェクトトリクイド  
⑤バーデンスセルバーフェクトクリーム

### ライン使いで極上の潤いを実感

セルシリーズの〈保湿〉は、ライン使いによって、レシチンポリマーの保湿力を最大限に感じられるよう設計されています。STEP 1の〈洗う〉でクリアとなった肌に、2タイプ

とした保湿膜を形成、肌の奥に潤いを届けます。最後に『セルバーフェクトクリーム』でセラミドなどの肌に必要な油分を補給。乾燥を防いで、シワやたるみに働きかけます。

### STEP 3>>>Protect 〈保護〉

- ⑥バーデンスセルプロテクター

### 乾燥、金属塩…あらゆる刺激をプロテクト

予防コスメの核ともいえる〈保護〉には、セラミドポリマーを高配合した『セルプロテクター』の優れたバリア機能が、あらゆる外敵からもしっかりと肌をプロテクトしてくれます。

クター』は、まさに第2の肌そのもの。朝のメイク前に使うことで、メイク用品に含まれる金属塩などの刺激も肌に触れさせない優れものです。



セルシリーズを試されたい方には、使い切りサイズのトライアルセットをご用意！

